

# ぱれっと

2006

10

NO. 86

報告

特集

活動に役立つ講座からじっくり市民活動相談まで

## 2006年度サポセン事業紹介

新サポセンオープニングイベント報告

## これからの公共施設はこうでなくっちゃ!! 宣言

### 10月のイベント紹介

### 市民活動シアター オープニング記念イベントのお知らせ

### NPOマネジメント講座のご案内

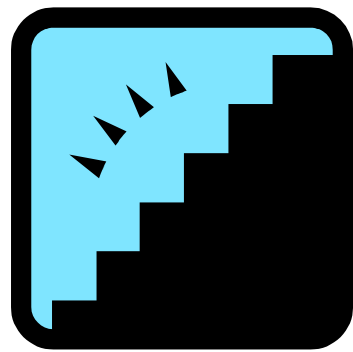
階段を登らなくても大丈夫



新サポセン1階の様子

サポセンに入ると目の前にあるのは、広い吹き抜けに奥行きのある事務局。今度の新サポセンは窓口が広くなり、以前1階と2階に分かれていた事務局の機能がひとつのフロアにまとまりました。たとえば以前の本町サポセンだと、貸室の申込みは1階、印刷機を使うには2階へ行かなければなりませんでしたが、今度の新サポセンは貸室、印刷機だけでなくチラシやパソコン利用の受付も全て1階で事足ります。これでもういろいろな受付を済ませるのに階段を上り下りすることもありません。サポセンに来たら、ぜひ1階をチェックしてみてください!

ぱれっとは、市内の公共施設、県内NPO支援センターなどに毎月3000部送付しています。



# 活動に役立つ講座からじっくり市民活動相談まで 2006年度 サポセン事業紹介

お待たせしました！ 移転してますます充実の2006年度サポセン事業を紹介します。今年度あらたにお目見えした講座や相談事業が目白押し。（4ページでも新しい事業について詳しく紹介しています。）活動の段階に応じて、気になる講座や相談をチェック！

NPOって何だろう？ 市民活動って何だろう？ ボランティアに興味がある、そんな方にお勧めです。活動中の方も、基礎を固めてステップアップ！

## ステップ 2

### NPOいろは塾

NPOの基礎知識、その本質を事例を交えながら伝えます。また、新サポセンの機能やサービス、活用法を紹介するガイドツアーも行います。

日時：9月29日、12月15日 14:30～16:00  
11月24日、2月9日 18:30～20:00  
定員：10名  
塾長：サポセンスタッフ  
参加費：500円

## ステップ 1

### 新サポセンオープニングイベント

公共施設、そして市民活動・NPOのあり方、さらに市民活動シアター誕生による、文化・アート系団体の支援についてメッセージを発信します。

シンポジウム「アートNPOの可能性～熱血アートプロデューサーが語る 120分～」  
9月30日(土)14:00～16:00  
パネリスト  
加藤 種男さん アサヒ芸術文化財団事務局長  
吉川 由美さん プロデューサー・演出家  
コーディネーター  
紅邑 晶子さん (特活)せんたい・みやぎNPOセンター常務理事  
定員：100名 参加費：500円

自分でNPOを立ち上げたいという方は見逃せません！ 立ち上げのノウハウを学んでステップ4にすすみましょう。

## ステップ 3

### NPO立ち上げ基礎講座

何度聞いてもためになる！ まずはNPOの本質についてしっかりと、そして実際に団体を立ち上げるための具体的なノウハウをお伝えます。

日時：2月3日(土)  
14:30～17:30  
定員：30名  
参加費：2,000円/人

### NPO立ち上げ運営相談

個別的で具体的な立ち上げ相談に対応するため月に1度相談会を開催します。立ち上げ後の運営相談も対象とし、団体の基盤固めを応援します。

日時：毎月第2火曜日(9月は除く)  
14:30～(11月、12月、2月)  
18:30～(10月、1月、3月)  
相談時間 45分/団体  
講師：(特活)せんたい・みやぎNPOセンター  
加藤哲夫さん(12月、1月、2月)  
紅邑晶子さん(10月、11月、3月)  
定員：2～3団体/回  
参加費：1,000円/団体

## ステップ 4

NPOのみさんの活動や運営の心強い味方です。スケジュール帳に今すぐチェック！

### NPO法人化いろは塾

法人化を検討している団体に、スタッフが基礎知識を楽しく伝えます。また、新サポセンの機能やサービス、活用法をガイドツアーでお伝えます。  
日時：10月27日(金)14:30～16:00、3月6日(火)18:30～20:00  
定員：10名 塾長：サポセンスタッフ 参加費：500円

### NPOマネジメント講座

団体運営に悩んでいる人も、現在の活動を再確認したい人も、ぜひみなさんに参加して欲しい！ この4つのテーマは何度学んでも良いのです！  
日時：10月5日(木)13:30～16:30、18:30～21:30  
第1回 団体運営のナゾを解く！～事務局の運営力がカギ！？～  
第2回 団体の未来をデザインする事業戦略  
2月17日(土)開催予定！  
第3回 会計について  
第4回 資金調達について  
定員：30名(先着)  
参加費：各回1,000円

### NPOマネジメントワークショップ

ワークショップでアイデアを出し合っわいわい学ぼう！ サポセンの情報や機能のフル活用方法も伝授します！

日時：12月2日(土)  
「団体のPR大作戦～サポートセンター活用編～」14:00～16:00  
「ボランティアマネジメント」18:30～20:30  
定員：20名  
講師：サポセンスタッフ 参加費：500円

### 協働相談

NPO、行政の協働事業に関する相談を受け付けます。  
日時：毎月1回第3水曜日  
午後(時間は応相談)

### 事務用ブース相談

サポセンの共同事務室に入居している団体の、インキュベーター機能・起業支援のため、年に2回、運営に関する相談会を開催します。



### 2006年度講座カレンダー

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2006年度講座カレンダー	20 29 30 協働相談 NPOいろは塾 オープニングイベント	5 10 18 24 27 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談	7 15 24 NPO立ち上げ運営相談 NPOいろは塾 NPO立ち上げ運営相談	2 12 15 20 NPO立ち上げ運営相談 NPOいろは塾 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談	9 17 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談	3 9 13 17 21 22 NPO立ち上げ運営相談 NPOいろは塾 NPO立ち上げ運営相談 NPO立ち上げ運営相談 事務用ブース相談	6 13 22 NPO立ち上げ運営相談 NPOいろは塾 NPO立ち上げ運営相談

## 今年度からスタートした新しい講座と相談事業についてご紹介します。

毎年実施するサポセンの講座事業では、その都度受講者からアンケートをとるなどして、講座テーマの検討や内容のブラッシュアップを図っています。受講者の声を反映し、今年度から新しくスタートした講座や相談事業を詳しくご紹介します。



### NPO法人化いろは塾

サポセンでは、普段からNPO法人化を検討する団体からの相談を受け付けています。「法人化する際に必要な書類などについて教えて!」といったものが多いのですが、実は、書類作成の前に団体内部で検討しなければならないことがたくさんあります。

NPO法人化いろは塾では、そうした検討段階に必要な基礎知識について、スタッフが和やかな雰囲気なかでお伝えします。

#### 7月に開催したNPO法人化いろは塾 参加者の声

NPOの法人化について、具体的な団体の事例などに基づいて話があり、とても参考になった。スタッフの方の熱演がすばらしかった。  
('熱演'って? と不思議に思う方はぜひご参加を!)



### NPO立ち上げ運営相談

何か社会に役に立つことをしたい、困っている地域のひとのために自分ができることはないかなあ、そんな思いをもっている方は多いと思います。でも、じゃあ何から始めたらいいの? という疑問も同時にあるはずです。

日頃サポセンにも、これから活動を始めたいと考えている方からの相談が多く寄せられます。

NPO立ち上げ運営相談は、思いがあっても具体的に団体の立ち上げの方法がわからないという方や、立ち上げ後の運営の悩みなどに個別相談でお応えします。

#### 7月に開催したNPO立ち上げ運営相談 参加者の声

何から始めたらいいかはっきりした!  
(まさしくこれがNPO立ち上げ運営相談の目指すところです!)



### 事務用ブースインキュベート相談

現在サポセン事務用ブースには、9月1日より新たに入居した3団体を加え9団体が入居しています。今年度は、2回の個別運営相談を通して、団体の戦略的な活動の支援を行います。

#### サポセン事務用ブース入居団体 (ブース番号順に掲載しています。)

NPO法人 TEAMi  
ベガルタ仙台・市民後援会  
仙台メディカルメイクの会  
シニア元気笑学校  
脳トレーニング協会  
子育て支援グランマ  
仙台89ERSとともにまちづくりを  
すすめる会「イエローブスターズ」  
アクティブルーム 伊達っ子実行委員会  
メディアデザイン

事務用ブースは、市民活動団体が簡易事務所として使用できるスペースです。

ここでは、最大10団体が、最長3年間入居し、それぞれの活動を展開しています。

同時に、ここで団体運営の基盤をかため次のステップに進んでいただくという目的があります。



はい!  
私たちが  
担当です。

#### **伊藤です。**

「NPO法人化いろは塾」やワークショップは新メニュー! 団体の活動や運営に即効性のある講座や相談を行っていきますので、ぜひご参加下さい!

#### **渡辺です。**

今年度は相談機能を強化しています。特に「NPO立ち上げ運営相談」では、NPOの立ち上げ過程で生じる様々な悩み等に、アドバイザーがマンツーマンでお応えします!

新サポセンオープニングイベント報告

# これからの公共施設はこうでなくっちゃ！！宣言

～大事で、必要な場所になるために～

一番町への移転オープンを記念して、9月に3回開催されるオープニングイベント。今回は9月1日に行われたシンポジウムの様子のほんの一部をご報告します！

日時：2006年9月1日（金）14:30～17:00

場所：仙台市市民活動サポートセンター 6F セミナーホール

基調講演 講師 **西川 正さん** （特活）市民活動情報センター・ハンズオン埼玉 代表理事  
シンポジウム パネリスト

**大村 虔一さん** （特活）冒険あそび場 せんだい・みやぎネットワーク 代表理事

**小岩 孝子さん** （特活）FOR YOU にこにこの家 理事長

コーディネーター **加藤 哲夫さん** （特活）せんだい・みやぎNPOセンター 代表理事

## 基調講演 ～講師：西川 正さん～

### 「あちら」と「こちら」の関係

公の施設とその利用者は「あちら」と「こちら」の関係になってしまうのが問題ではないでしょうか。例えば保育所の夏祭りや、「こちら」側の保護者が例年金曜日の開催が突然木曜日になってしまったり、お祭りで食べ物や花火が禁止になった事に対し「あちら」側の保育所の職員たちに要望します。しかし、職員は「職員会議での結果」「上からの指示」ということで希望は通らず、話し合いはいつも平行線のままです。通常、行政運営の施設は、市長の意思決定が指示命令という形で課長、所長、というふうに現場の職員まで降りてきます。このため現場でサービスを提供する職員は、「やらされる仕事」をしているために責任感が生まれにくく、利用者から要望があっても、自分の頭で考えようとせず、職員は所長に、所長は課長に判断を仰ぐという構造になっています。何かあったら責任を「取らされる」ため、何も起きないように例年どおりに仕事をするという姿勢になりがちです。こんな経験を重ねた結果、市民は「官営ってどうなっているの？」と思い始めたのではないでしょう

か。しかし、ならば民間へ委託したほうがいいのかというと、単純に「官が民間にやらせる」ということなら同じことです。

### より良い施設にするために

このような状況を打開するためにはまず意思決定の仕方を変える必要があります。具体的にはひらかれた意思決定の場を設け、利用している人も職員も参加し、話合うことが大事です。施設の管理上、提供者・利用者・地域住民などさまざまな立場の人がいることは、普通メリットだと思われていませんが、実は違うからこそ、豊かさを生むのだと思います。いろんな経験と意見を持っている人たちの見方を集めることで、一番良い判断ができるはずだからです。そして自分で決定したことが、この場に対する責任感とさまざまな「資源の持ち寄り」を生み出す。当事者である・参加しているという実感を持っている人の数が豊かさの指標になると思います。

公共の場をみんなが楽しめる場に変えるには、意思決定の際に誰がそこにいて、どんな決め方をしていくかを再検討することからはじめてはどうでしょうか。

## シンポジウム

**加藤：**場作りをする上で、地域住民と施設管理者が協働でやっているのに、行政側にその認識がなく、なぜか行政側に一方的な決定権があり、管理運営をしていると思っている。これはなぜなのでしょう？

**西川：**例えば保育所は託児サービスを提供する場所だと運営側が思っていると、施設の目的はサービスを提供することになります。しかし、子育てを一緒にする仲間が欲しいというニーズに応える子育て支援場であると考えたら、子育てをともにする拠点をみんなで作る、という発想になるはず。施設の解決すべき課題・つまり目標の設定の仕方がずれているのではないかと考えることがよくあります。

**加藤：**公共施設は単にお客様としての市民にサービスを提供するのではなく、そこを利用する市民同士が助け合うことを陰のねらいとして行動しなければならぬと思いますが、これを現場で実践している小岩さんのところも、利用者の高齢者の方々はお客という形とは違うのではないで

しょうか。

**小岩：**そうですね。にこにこの家へボランティアに来ている子どもがいるのですが、「おじいさんおばあさんのほうがすごく元気だ」とか「こんなに元気なんだから、生きていくのも悪くないかな」なんて話しています。だから反対に利用者のお年寄りがボランティアをしたという形で、相互にみんなが協力し、助け合えるようになっていくのかもしれない。そして、それが必要な社会になっているのだと思います。

**加藤：**まさに一般的な行政の公共施設では起こりにくいことだと思います。大村さん、いかがでしょうか。

**大村：**公園には「子どもを木に登らせてはいけない」とか「火を使ってはダメ」など何年も続いている暗黙のルールがありますが、公園はさまざまな活動をしたい人がいろんな事をするために醍醐味があるわけ。自分たちがどうしたいのか考えると面白くなる。施設もこういうものだと決められて利用していると面白くない。公共

施設は市民のニーズによってできるのが大切ではないでしょうか。そのニーズはアンケートを取ってもわかりません。半年経つと最初の意見と変わってることがあります。しかし、変わっていくのは当たり前でそれが市民の欲求だと思います。公共施設がどれだけ市民を受け入れられるかは、そこで活動する人たちの気持ちがいかに大きくなって発展し、それを支えていけるかにかかっているのではないのでしょうか。

**西川：**「誰かのせいにする」というやり方をしていくと、その「せい」にされたほうはなにかと禁止したくなります。この仕組みを止めないことには、みんなが責任を持って取り組む運営になりません。そこは行政も考えていかなければいけないと思います。一緒に決めて一緒にやっていく仕組みを取り入れれば、より良い施設ができるのではないかと思います。

ここから始める!

# イベント紹介

# 10月

サポートセンターで行われる、参加者募集中のイベントを紹介します。  
原則として各団体に提出していただいた文章をそのまま掲載しています。  
毎月5日締め切りで、翌月サポートセンターを会場に開催するイベント情報を募集しています。  
ご希望の方はお問い合わせください。

**9 / 30** .....

子どもの「つまずき」にどう向き合うか

日時：9月30日(土)  
14:00~17:00

場所：研修室1

内容：子どもの「非行」や荒れに親としてどう向きあえばいいのかわからない。一人で悩まず、その苦しさを分かちあいませんか。いつかきっと雨はあがることを信じて。今、渦中にお母さん勇気を出して踏み出してみませんか？秘密は守ります。

参加費：500円(事前申込不要)

主催：みやぎ親たちの会(仮称)準備会

問い合わせ：  
TEL 090-5235-4247(美里)

**9 / 30** .....

フットケア一日体験会

日時：9月30日(土)  
10:00~12:00

場所：研修室1

内容：『第二の心臓』と言われる足の裏の反射区を刺激して免疫力を上げます。リンパを流し、病気や怪我の予防に。家族のコミュニケーションにも役立ち、仕事にもボランティアにも生かされます。まずは体験してみてください。希望者は受講して資格取得を。ひざ上まで上がるズボンを持参して下さい。

会費：500円(事前申込必要)

主催：JRFA MAX  
今井公子

問い合わせ：

TEL 090-2882-8273

FAX 022-273-6146

(JRFA公認講師 今井)

**10 / 7・21** .....

イエンゴ・家づくり相談会

日時：10月7日(土)

9:30~12:00

10月21日(土)

9:30~12:00

場所：両日とも研修室4

内容：これから家づくりを考えている方、いま建てようとしている方、いま建てている方、現在トラブルを抱えている方、お気軽にご利用ください。建築の専門家である「家づくり援護会」の正会員が、個別に対応いたします。

参加費：無料(事前申込必要)

主催：NPO法人家づくり援護会

問い合わせ：

TEL 022-213-3321

FAX 022-213-3226(澤田)

<http://www.iengo.ne.jp>

[nyky.sawada@nifty.com](mailto:nyky.sawada@nifty.com)

**10 / 12~** .....

フットケアセラピスト

養成講座夜間受講生募集

日時：10月12日・26日

・11月2日~(木)

18:30~21:00

(全6回ですが、日時、期間など振替できますのでお気軽にお問い合わせ下さい。)

場所：研修室3

内容：不器用なあなたに朗報。いやしの心は「あなたのハートです。」足裏やふくらはぎ中心のリンパマッサージの技術を短期間で学べます。フットケアの手技を身につけて自分の人生の可能性にチャレンジしましょう。活動の幅が広がり夢がもてます。

参加費：37,000円(教材費・認定申請料・テキスト代含む)  
(事前申込必要)

主催：JRFA足市場 森照恵  
(JRFA公認講師)

問い合わせ：

TEL&FAX 022-223-9023

携帯 090-7564-9831(森)

**10 / 18~** .....

すみれの会(仙台的のちの電話・自死遺族ケア)

日時：10月18日(水)

11:00~16:00

場所：セミナーホール

内容：大切な人を自死で亡くされた方へ...仙台的のちの電話では、自死遺族ケア「すみれの会」を10月から月1回開催します。参加された方の情報は守られます。参加をお待ちしております。

参加費：1000円(事前申込必要)

主催：社会福祉法人  
仙台的のちの電話

問い合わせ：

TEL 022-718-4401

FAX 022-718-4431(鴨川)

# 市民活動サポートセンター 市民活動シアターオープン記念イベント



市民活動サポートセンターに  
文化・芸術の発信の場「市民活動シアター」がオープンしました。  
オープンを記念し、9月・10月にさまざまなイベントを開催しています！  
今回は10月のイベントを紹介します。



催事名(内容)	日時		入場料	お問い合わせ先
パフォーマンスお化け屋敷 「ホワイトダンジョン」	10/4(木)	17:00~21:30	500円	(有)ウェルパ フォーミング アーツマネジ メント 電話 771・1432
	10/5(木)	17:00~21:30		
	10/6(金)	17:00~21:30		
	10/7(土)	11:00~21:30		
	10/8(日)	11:00~15:00		
第15回仙台市芸術祭市民企画 スペシャルセレクションジャズ シアター 将校クラブ進駐軍「兄弟軒物語」	10/13(金)	19:00~21:00	2,200円 (ドリンク付)	
	10/14(土)	15:00~17:00		
		18:00~20:00		
10/15(日)	16:00~18:00			
演劇 「シームレス~国境を越えて」  紛争を続ける異文化間の意志疎 通の困難と、それを乗り越えよう とする希望を描く作品。	10/20(金)	20:00~21:30	一般 2,000円 (当日 2,300円) 高校生以下 1,500円 (当日 1,800円)	演劇集団 Lada Trosso (制作) 電話 090・9035・1348
	10/21(土)	14:00~15:30		
		20:00~21:30		
10/22(日)	14:00~15:30			
劇団 I.Q150・Gin's Bar 共同企画 「コメディ×コメディ」  仙台を舞台にしたオリジナル コメディ 2 作品を上演  作品 劇団 I.Q150 公演「大安吉日」  作品 井伏銀太郎プロデュース Gin's Bar 公演 色彩シリーズ Act.2 「MAUVE-煙草を吸うさかな-」	10/27(金)	19:30~21:30	一般 3,000円 (当日 3,300円) 学生 1,500円 (当日 1,800円) 千秋楽(平日マチネ)割引 一般 2,500円 (当日 2,800円) 10/31(火)14:00~のみ  一般 2,000円 (当日 2,300円) 学生 1,000円 (当日 1,300円) 千秋楽(平日マチネ)割引 一般 1,500円 (当日 1,800円) 10/30(月)14:00~のみ  作品・共通チケット 一般 4,500円 (各作品を1回ずつご覧 になれます)	劇団 I.Q150 電話 295・5962  Gin's Bar スタジオ 電話 050・7545・4533 (19~22時まで)
	10/28(土)	12:00~14:00		
		15:30~17:30		
	10/29(日)	20:00~21:00		
		12:00~13:00		
	10/30(月)	15:30~17:30		
14:00~15:00				
10/30(月)	19:30~21:30			
	14:00~16:00			

# お知らせ

## 【各回とも】

参加費：1,000円  
 定員：30名（先着）  
 会場：仙台市市民活動サポートセンター  
 6F セミナーホール

## 【申込み・問合せ】

仙台市市民活動サポートセンター  
 TEL：022-212-3010 FAX：022-268-4042

# 案内図

## 新サポセン移転場所のご案内



ご来館は公共交通機関をご利用ください。  
 ●地下鉄「広瀬通駅」西5番出口すぐ●市営バス「商工会議所前」徒歩3分

サポセンは9月1日から  
 一番町に移転オープンしました。  
 新住所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
 電話：022-212-3010 FAX：022-268-4042  
<http://www.sapo-sen.jp>  
 みなさんのご来館をお待ちしています！

ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。  
 [バス] 商工会議所前下車徒歩3分  
 [地下鉄] 広瀬通駅西5番出口すぐ  
 当施設に駐車場・駐輪場はございません。  
 お車や自転車で来館される方は、  
 周辺有料駐車場・駐輪場をご利用ください。  
注) 路上駐車は周辺の迷惑となりますのでおやめください。

## 仙台市市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、  
 非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しよう  
 と考えている人たちのための拠点施設です。

### サポートセンターのサービスあれこれ

- 貸室(研修室・セミナーホール・市民活動シアター / 有料)
- 打合わせ、講演会、シンポジウム等で使えます。
- ロッカー(有料)・レターケース(無料)・事務用ブース(有料)
- 交流サロン
- 少人数の打合わせに予約なしで使えるフリースペース(無料)
- チラシ・ポスターの掲示、展示スペース、インターネット接続  
 スペース(要申込 / 無料)
- 情報サロン

市民活動団体に関するさまざまな情報があります。  
 市民活動相談の受付や図書の間覧・貸出も行っています。  
 市民活動に関する情報収集用インターネット閲覧(無料)  
 印刷作業室

印刷機(紙持ち込み / 1製版 100円)、紙折り機(無料)、  
 コピー機(1枚 10円)

開館時間 平日 / 午前9時～午後10時

日曜・祝日 / 午前9時～午後6時

臨時休館日のお知らせ(施設点検等のため)

10 / 25 (水) 11 / 29 (水)

発行：仙台市市民活動サポートセンター  
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
 TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042  
 ホームページ <http://www.sapo-sen.jp>  
リニューアルオープンしました。ご覧ください！

発行日：2006年9月20日  
 編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター  
 編集人：真壁さおり 本田ふみ  
 イラスト：「ボランティア・市民活動カット集」  
 (社会福祉法人 大阪ボランティア協会)

古紙 100%使用再生紙を使用しています。  
 大豆油インキを使用しています。



ご感想・  
 ご意見  
 を  
 お待ち  
 して  
 います！